

令和3年度 部活動指針（帯広柏葉高等学校 定時制）

1 部活動の方針

- (1) スポーツや文化、科学等に親しみ、学習意欲の向上や責任感、連帯感等を涵養する。
- (2) 異年齢との交流の中で、好ましい人間関係の構築や自己肯定感を高めたり、多様な学びの場とする。
- (3) 学校生活への影響を考慮し、休養日や活動時間を設定し、生徒のバランスのとれた生活や心身の成長に配慮する。
- (4) 教師の部活動指導における負担が過度にならないよう配慮する。

2 方針の内容

- (1) 年間及び毎月の活動計画、活動日時、休養日等の計画・実績報告を作成する。
- (2) 可能な限り、複数顧問を配置する。
- (3) 生徒の心身の健康管理、事故防止、体罰根絶を徹底する。
- (4) 適切な休養日を設定する。
 - (ア) 学期中は週当たり2日以上休養日を設定する。（平日1日、土日1日以上）
 - (イ) 長期休業中は、長期休養を設定する。
 - (ウ) 1日の活動時間は平日2時間程度、休業日3時間程度とする。
 - (エ) 1週間の活動時間の上限は16時間程度とする。

3 生徒のニーズを踏まえた環境整備

- (1) 生徒の多様なニーズに応じた部活動の設置を検討する。
- (2) 部活動の設置や統廃合のガイドラインを作成する。
- (3) 合同部活動は、生徒と部活動顧問の負担を考慮して、実施の可否や合同練習の実施回数を判断する。

4 部活動の充実に向けた取組

- (1) 校長は、部活動顧問に対して、体罰や人間性を損ねる発言や行為は許されないことを指導・徹底する。
- (2) 校長は、保護者と連携しながら、部活動指導に取り組める環境作りに努める。

5 「部活動に係る相談・要望の窓口」の設置

- ・校内に「部活動に係る相談・要望の窓口」を設置する。相談、要望は、郵便、ファクシミリ又は電子メールのいずれかにより下記の連絡先あてに提出することとする。
- ・連絡先：〒080-8503 北海道帯広市東5条南1丁目1番地
TEL (0155) 23-8337
FAX (0155) 23-8796
E-mail obihrohakuyou@hokkaido-c.ed.jp
- ・担当：教頭